

神奈川県およびその周辺地域の地震活動 (2014 年 2 月)

神奈川県温泉地学研究所

1. 神奈川県およびその周辺地域における 2014 年 2 月の地震活動概況

- 当所の地震観測網によって、2 月 1 日から 2 月 28 日までの間に震源決定できた地震数は 55 回でした。この期間中、神奈川県およびその周辺地域での最大地震は、20 日の 5 時 37 分ごろに発生した丹沢を震源とする地震で、地震の規模は M2.8 でした。箱根火山の群発地震活動は認められませんでした。
- 震源決定した最大地震
02 月 20 日 05 時 37 分 深さ 15.52 km M2.8 (丹沢)
- 箱根火山の群発地震 (注) : 0 回
(注) 地震数が 1 時間に 10 個以上あり、活動期間は前後 3 時間地震なしで区切る。
- 県内で有感となった地震と温泉地学研究所のルーティン処理による震源決定数

表 1 県内で有感となった地震と各地の震度 (気象庁資料より)

日付	時間	深さ	M	震央地名	西湘地域		足柄上地域				湘南地域				県央地域			県北地域			廣須賀三浦地域																				
					箱根町	小田原市	真鶴町	湯河原町	南足柄市	松田町	山中町	大井町	開成町	秦野市	伊勢原市	平塚市	大磯町	茅ヶ崎市	寒川町	藤沢市	清川村	愛川町	厚木市	海老名市	綾瀬市	座間市	大和市	相模原市	相模原市	相模原市	相模原市	津久井町	相模湖町	藤野町	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町	横須賀市	横浜	川崎
1 2月11日	4時14分	91km	5.3	房総半島南方沖	3	1	2	2	2	1	1	1	1	2	2	2	2	1	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	2	1	3	3	2

(注1) 震央地名は気象庁の発表名を掲載していますが、()内は当所の地域区分によるものです。
 (注2) マグニチュード(M)と深さは気象庁の発表の値を掲載しています。
 (注3) 平成18年3月20日に津久井郡津久井町と津久井郡相模湖町、平成19年3月11日に津久井郡城山町と津久井郡藤野町は相模原市に合併しました。しかし、過去の震度値との比較を容易にするため、これらの地域は「県北地域」としてまとめ、従来通りの表示にし

表 2 震源決定地震数

地域区分による地震数

	箱根	足柄平野	丹沢山地	県東部	相模湾	伊豆	静岡東部	計
10月	27 (2)	16	12	4	3	6 (1)	0	68 (3)
11月	63	19	13 (1)	10	0	7	1	113 (1)
12月	19	20 (1)	12	5	9 (1)	1	2	68 (2)
1月	21	11	22	13 (1)	2	1	1	71 (1)
2月	15	16	17	3	1	3	0	55 (0)
累積数	36 (0)	27 (0)	39 (0)	16 (1)	3 (0)	4 (0)	1 (0)	126 (7)

注) 累積数は1月からの値。括弧内は有感地震数

2. 資料

図1 神奈川県とその周辺地域の地震活動

図2 表1に対応する地域区分 図3~6 地殻変動観測結果

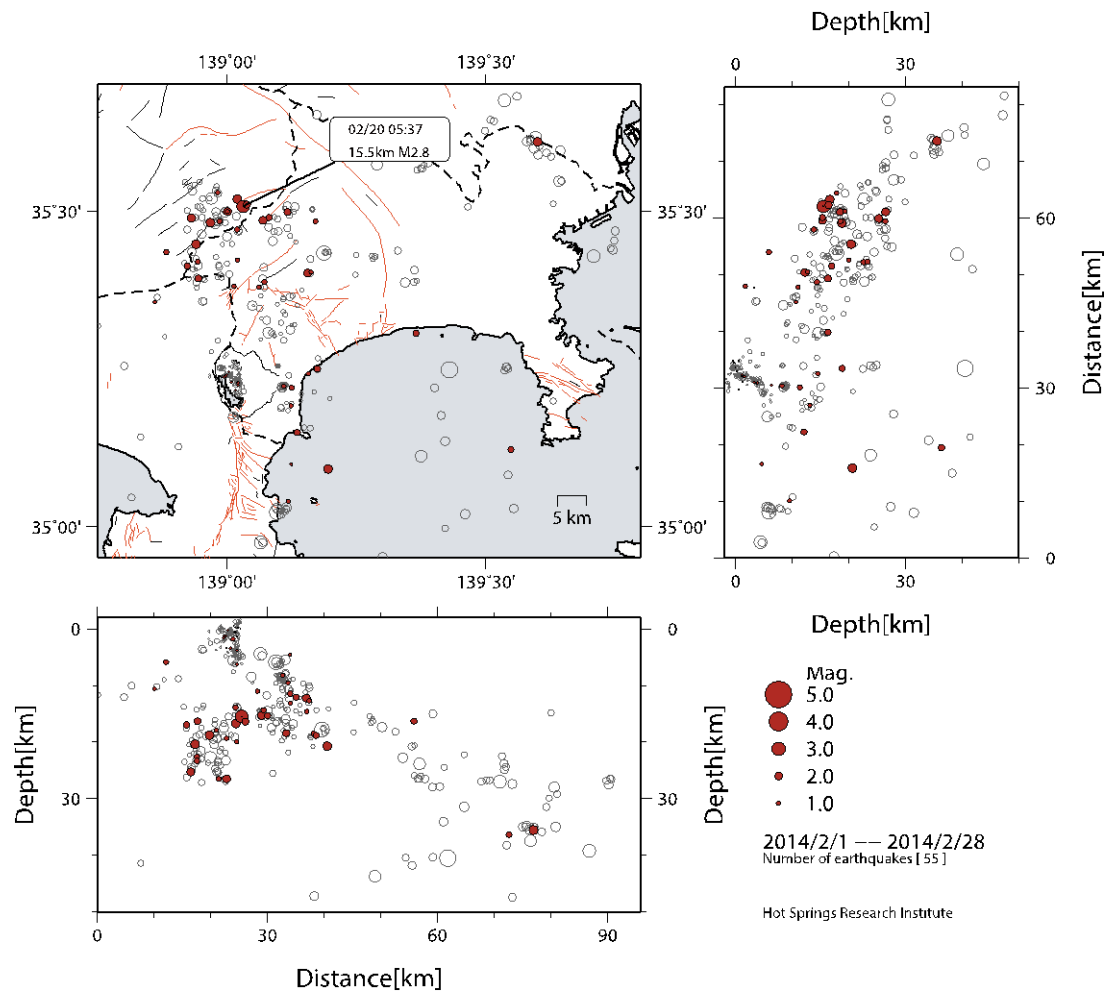


図1 神奈川県とその周辺地域の地震活動

(震源決定は、当所データの他に東京大学地震研究所、防災科学技術研究所および気象庁の地震波形データを利用しています。なお、図中、白丸は過去6ヶ月の震源、赤丸は今月の震源を示す。)

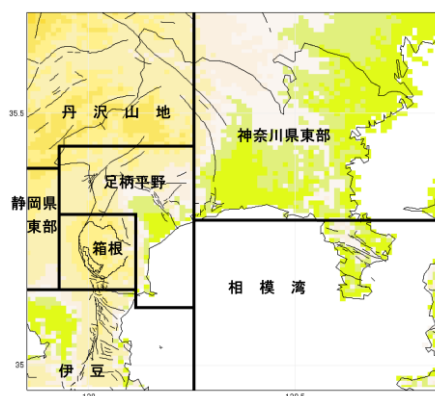


図2 表1に対応する地域区分 (深さは50kmまで)

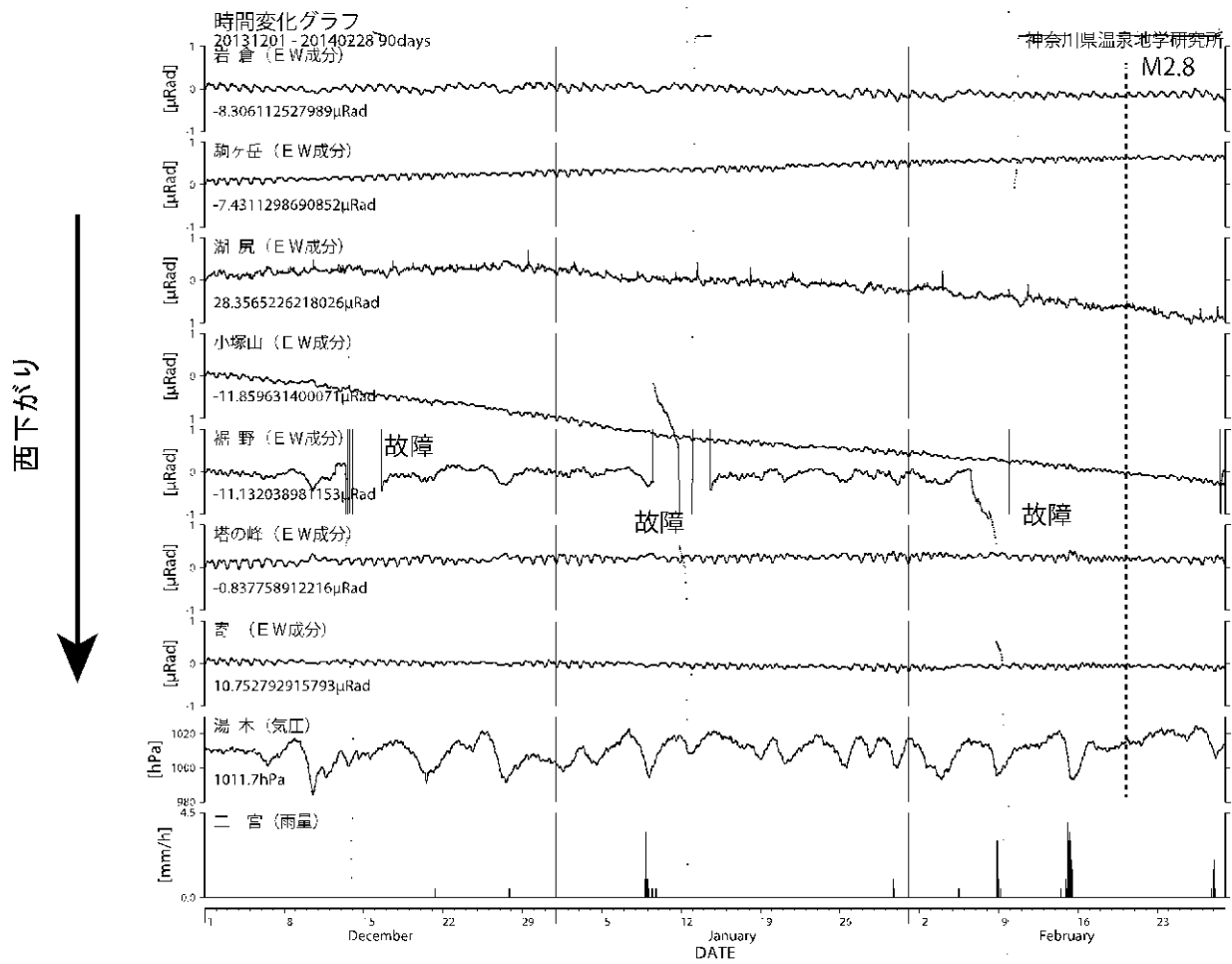
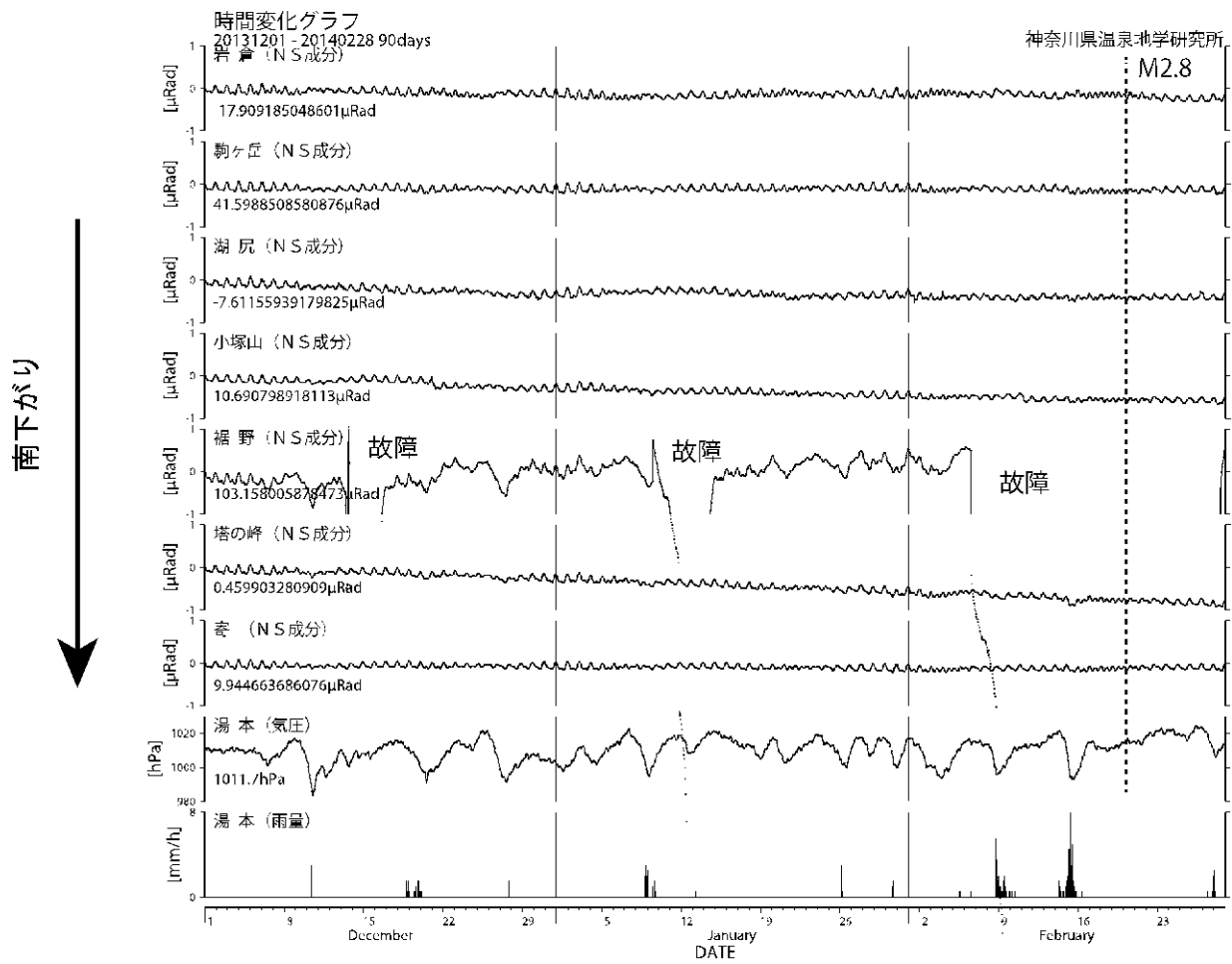


図3 傾斜計記録 (2013年12月1日から2014年2月28日) 上: 南北成分 下: 東西成分

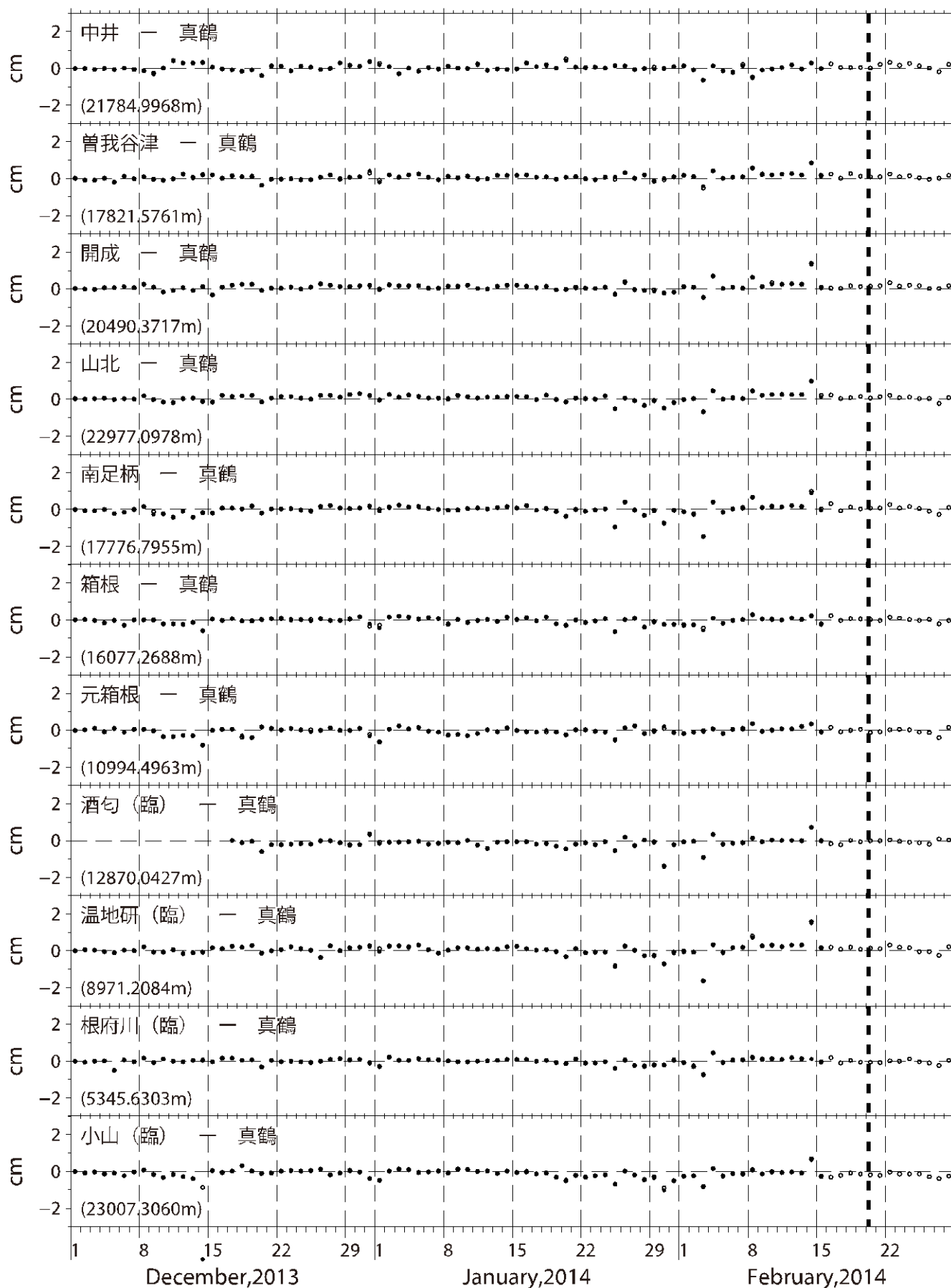


図4 GPS測量観測結果（2013年12月01日～2014年02月28日）

真鶴観測点を中心とした、各観測点の基線長変化。●は精密歴、○は超速報歴による解を示す。小山観測点は、（独）防災科学技術研究所との共同研究による観測点である。

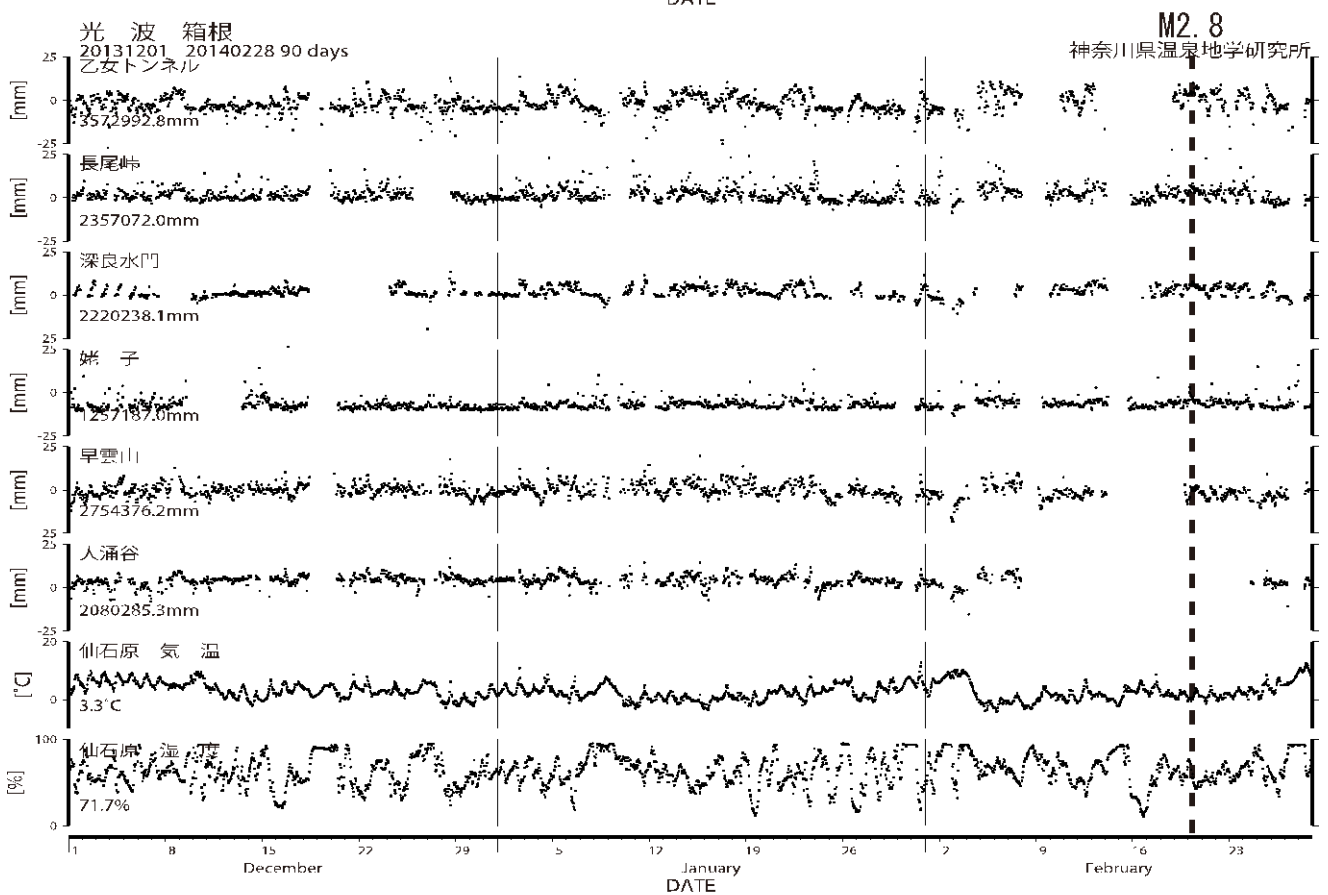
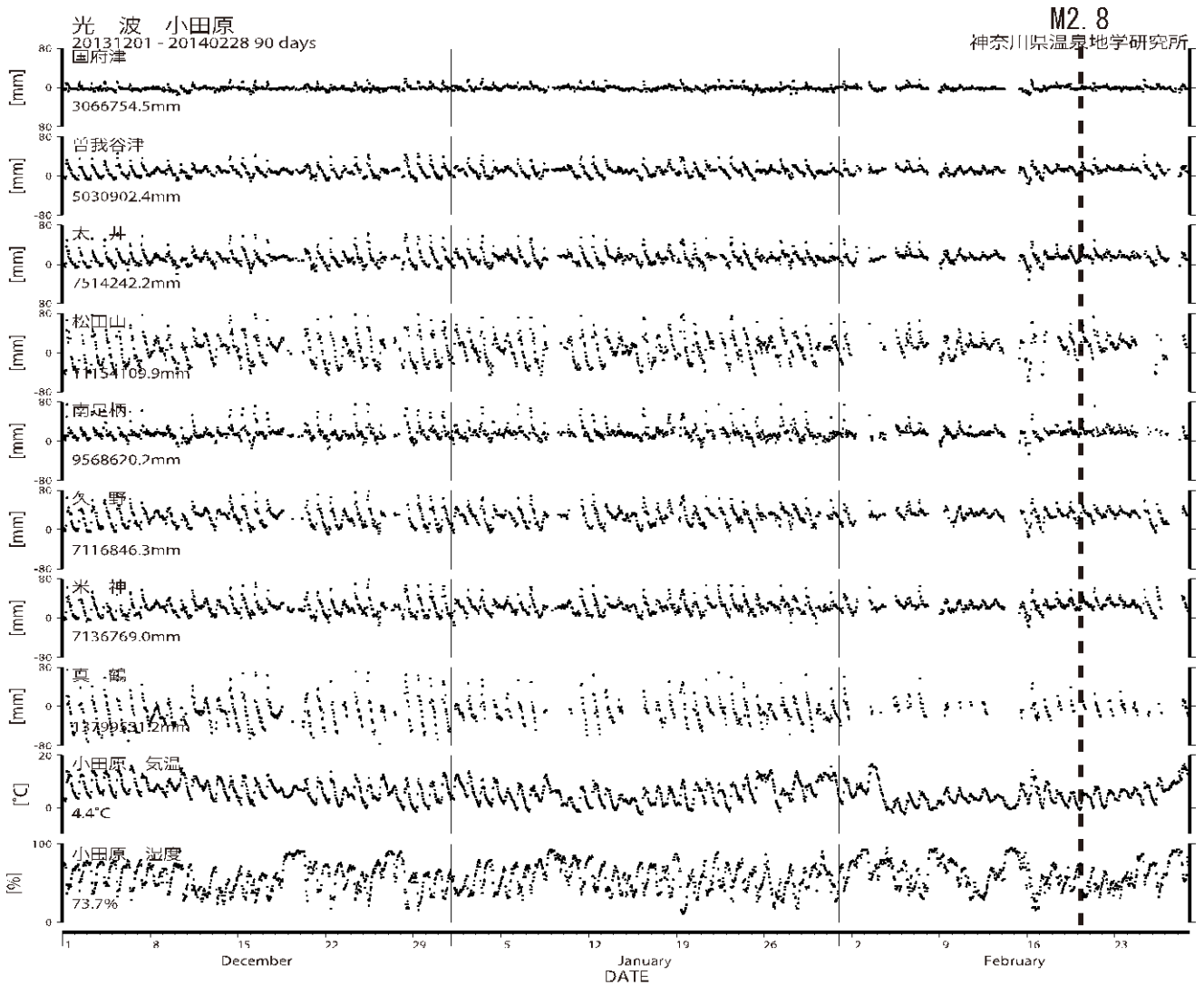


図5 光波測量観測結果 (2013年12月01日~2014年02月28日)
上: 小田原観測網、下: 箱根観測網

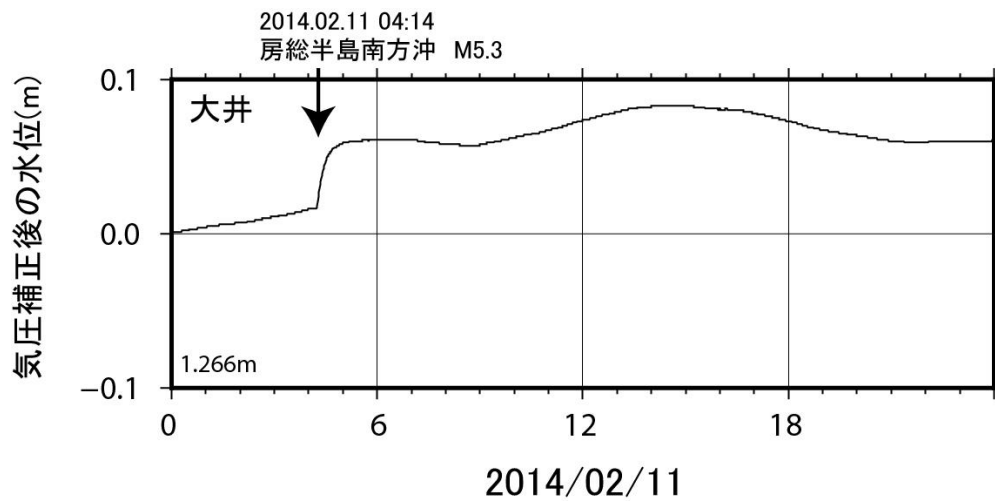
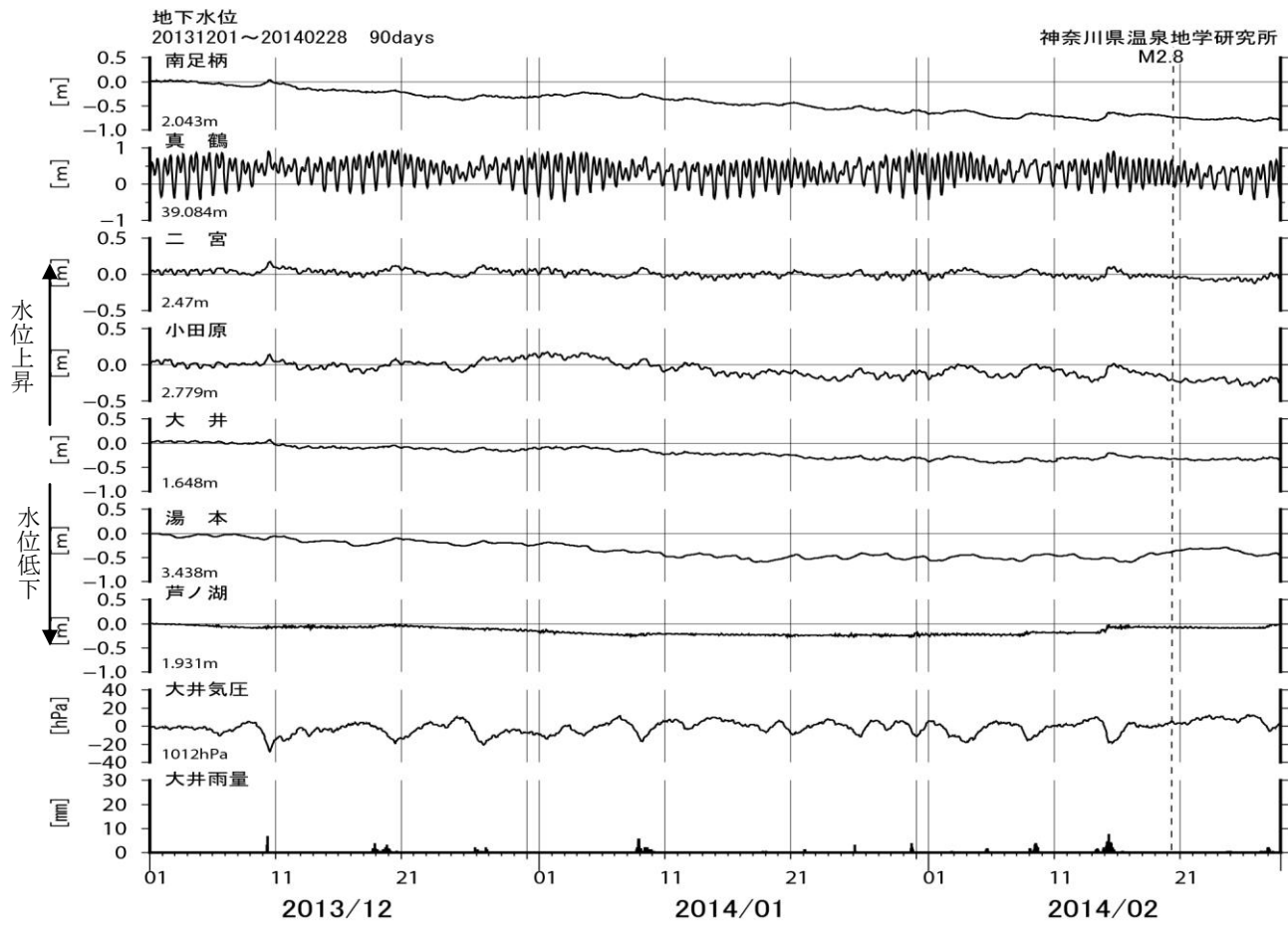


図6-2 地震の影響による水位変化 (2014年2月11日)